



2024年3月期 決算補足説明資料

2024年5月10日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

株式会社 昭和真空

証券コード：6384

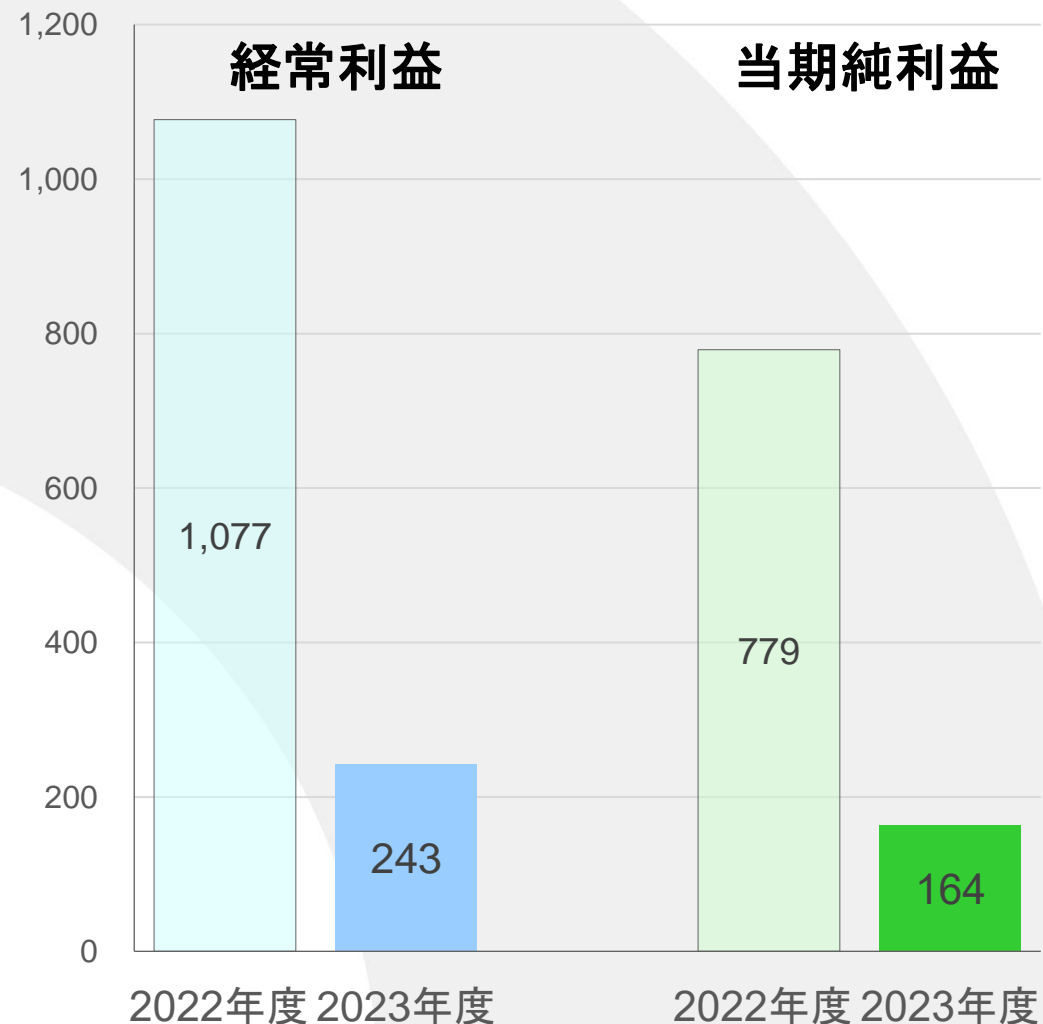
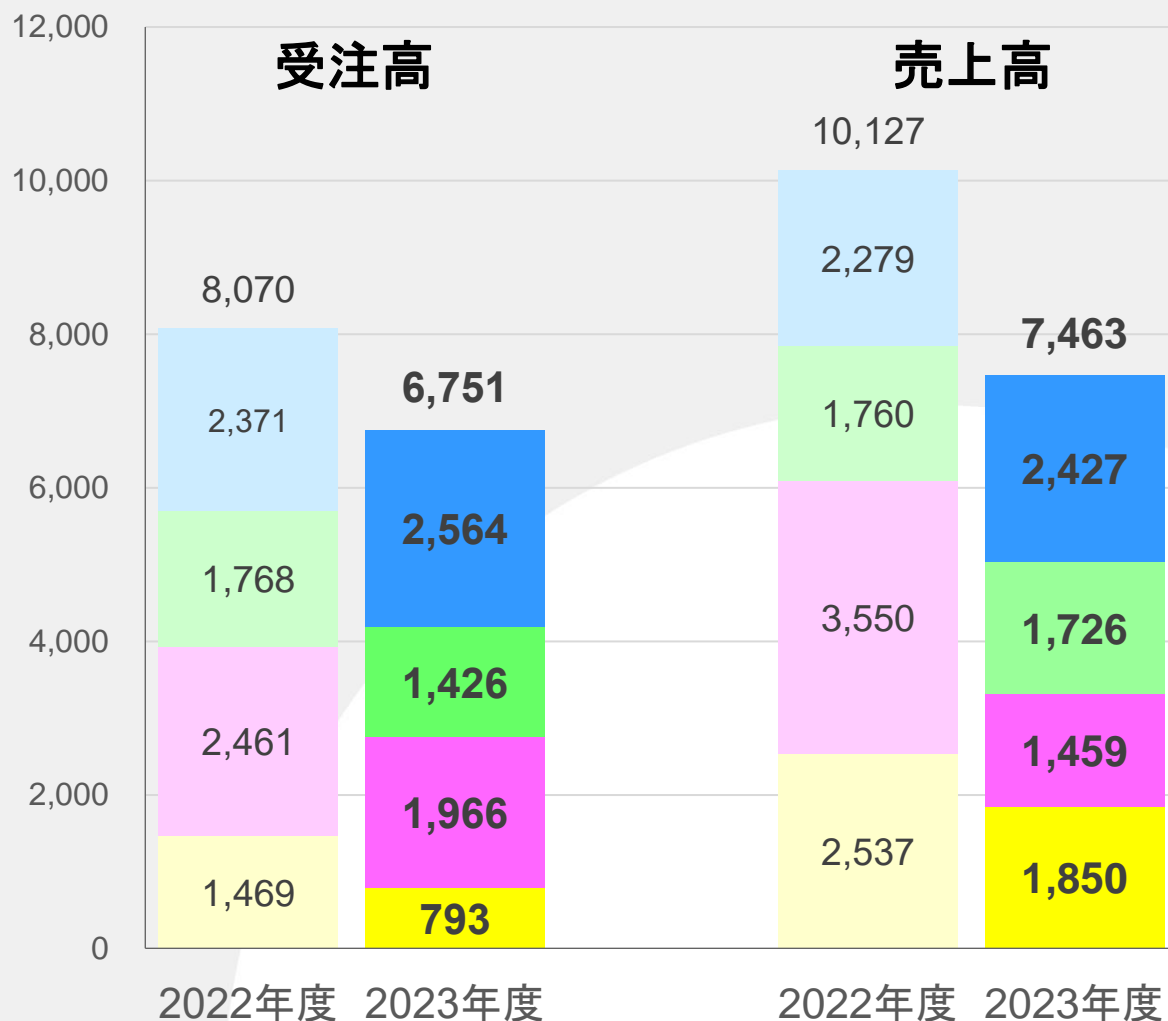
東証スタンダード

2024年3月期決算概況 【2023年度】

(百万円)	2022年度		2023年度			
	実績		実績		対前期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	8,070	—	6,751	—	▲1,319	▲16.3%
売上高	10,127	100.0%	7,463	100.0%	▲2,664	▲26.3%
営業利益	1,017	10.1%	195	2.6%	▲822	▲80.8%
経常利益	1,077	10.6%	243	3.3%	▲833	▲77.4%
当期純利益	779	7.7%	164	2.2%	▲615	▲78.9%

(単位：百万円)

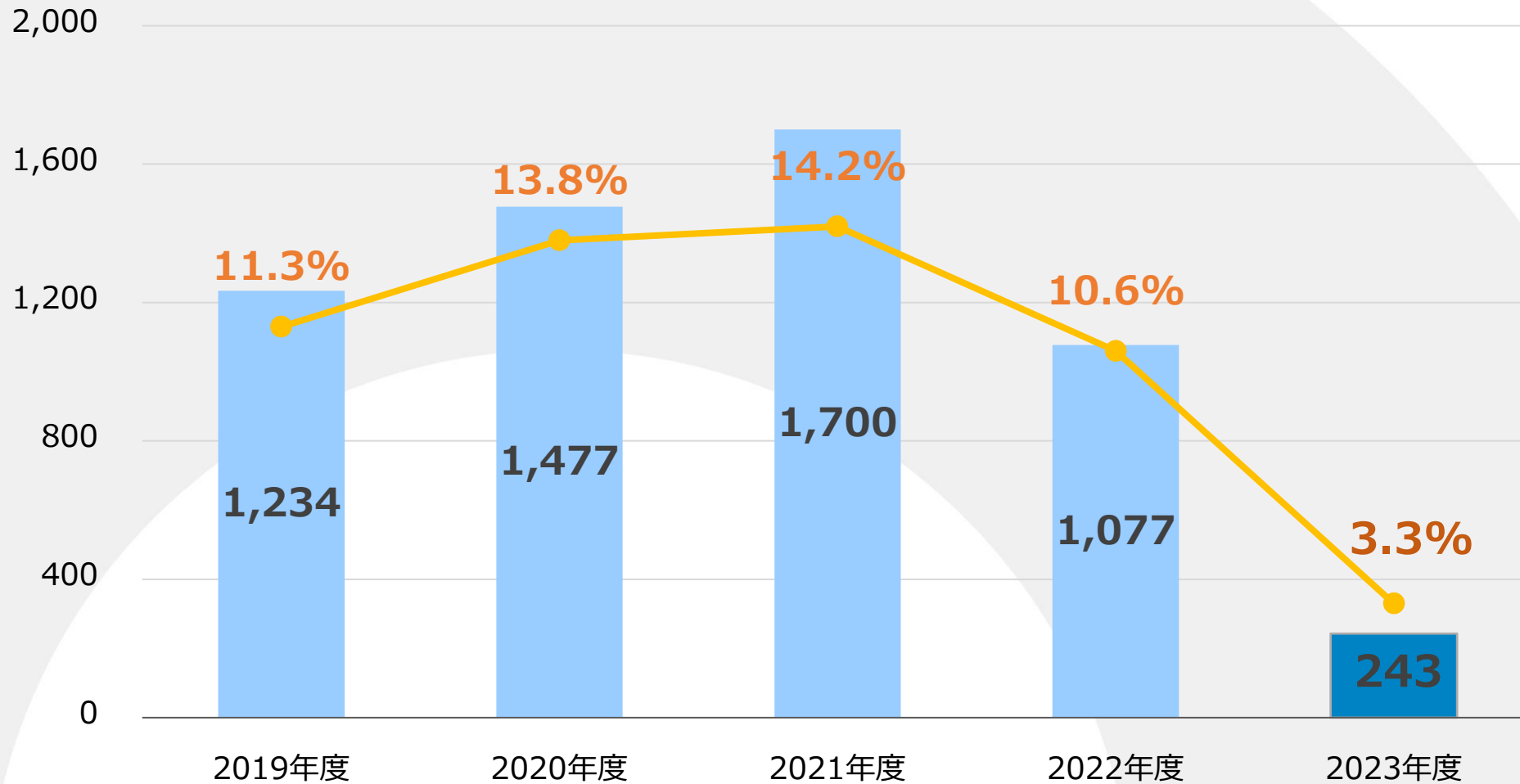
■ 水晶 ■ 光学 ■ 電子他 ■ サービス



経常利益の推移

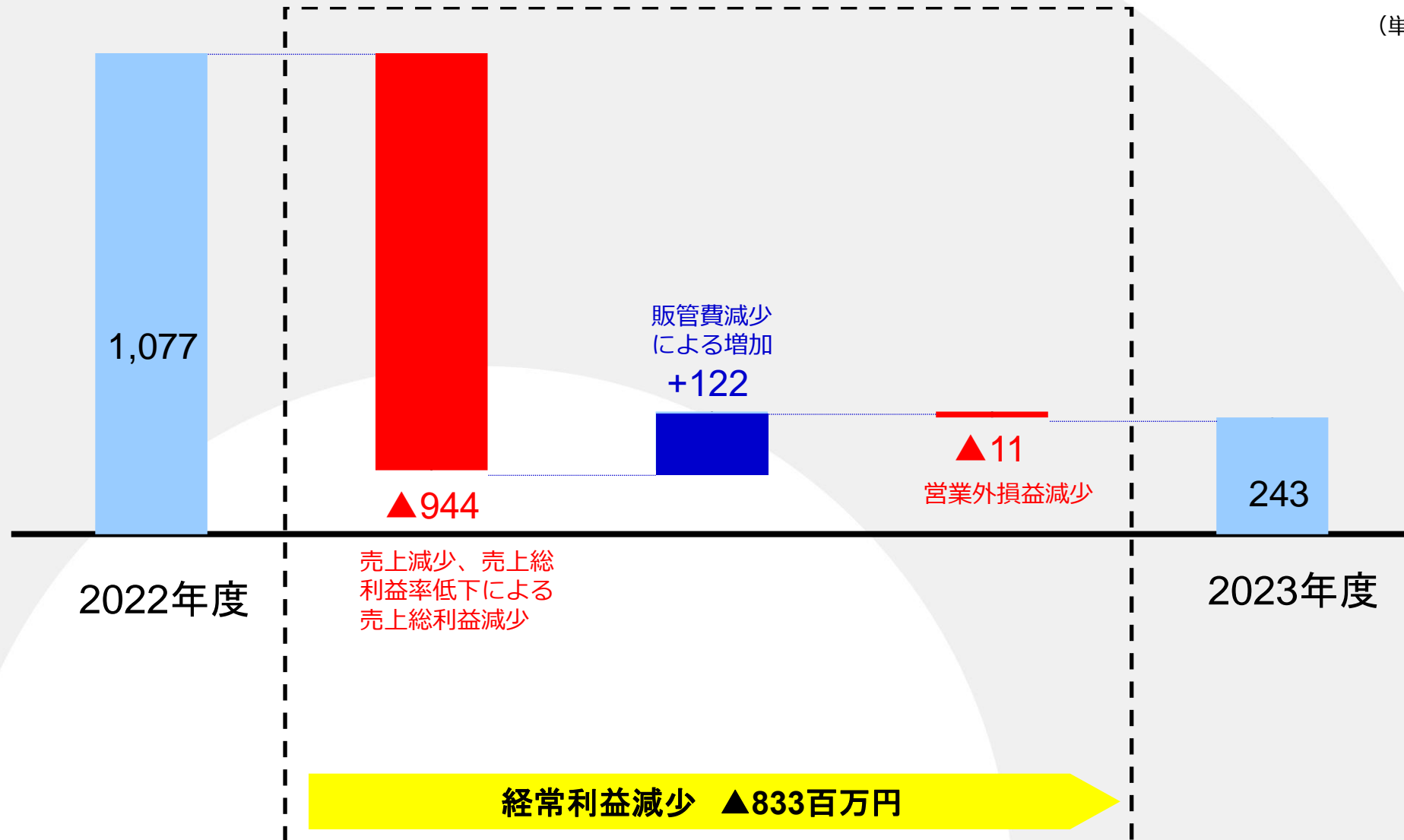
(直近5年度、連結)

(単位：百万円)



売上高	10,934	10,719	11,964	10,127	7,463
-----	--------	--------	--------	--------	-------

(単位：百万円)



受注高業界別推移 (四半期、連結)

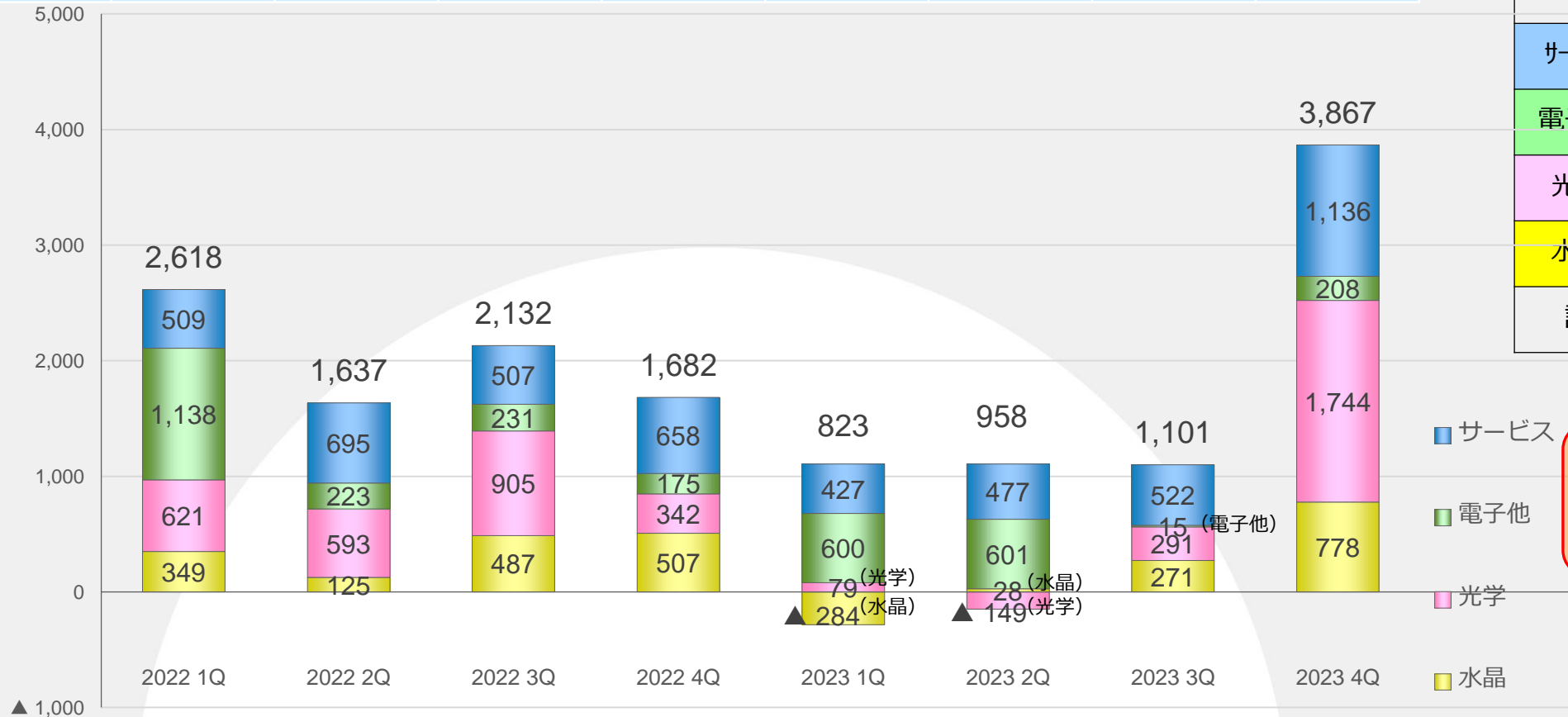
(単位：百万円)

2022年度 8,070

2023年度 6,751

従来開示ベースサービス	747	593	467	470	417	835	473	700
従来開示ベース合計	2,856	1,535	2,091	1,494	813	1,316	1,052	3,432

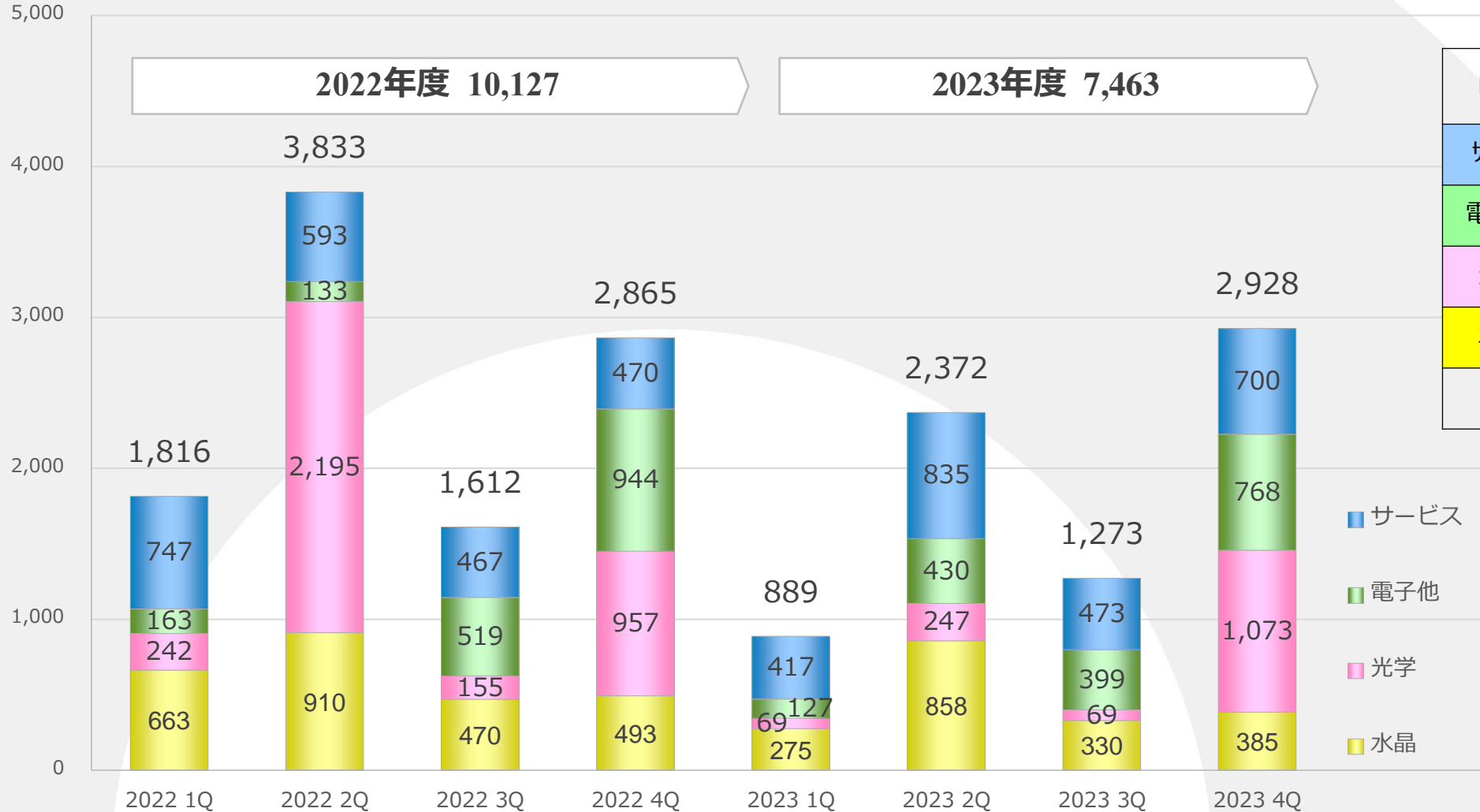
内訳	2022 通期	2023 通期
サービス	2,371	2,564
電子他	1,768	1,426
光学	2,461	1,966
水晶	1,469	793
計	8,070	6,751



2023年度の1Qに水晶業界、2Qに光学業界で受注済装置大幅仕様変更による受注額減額等あり

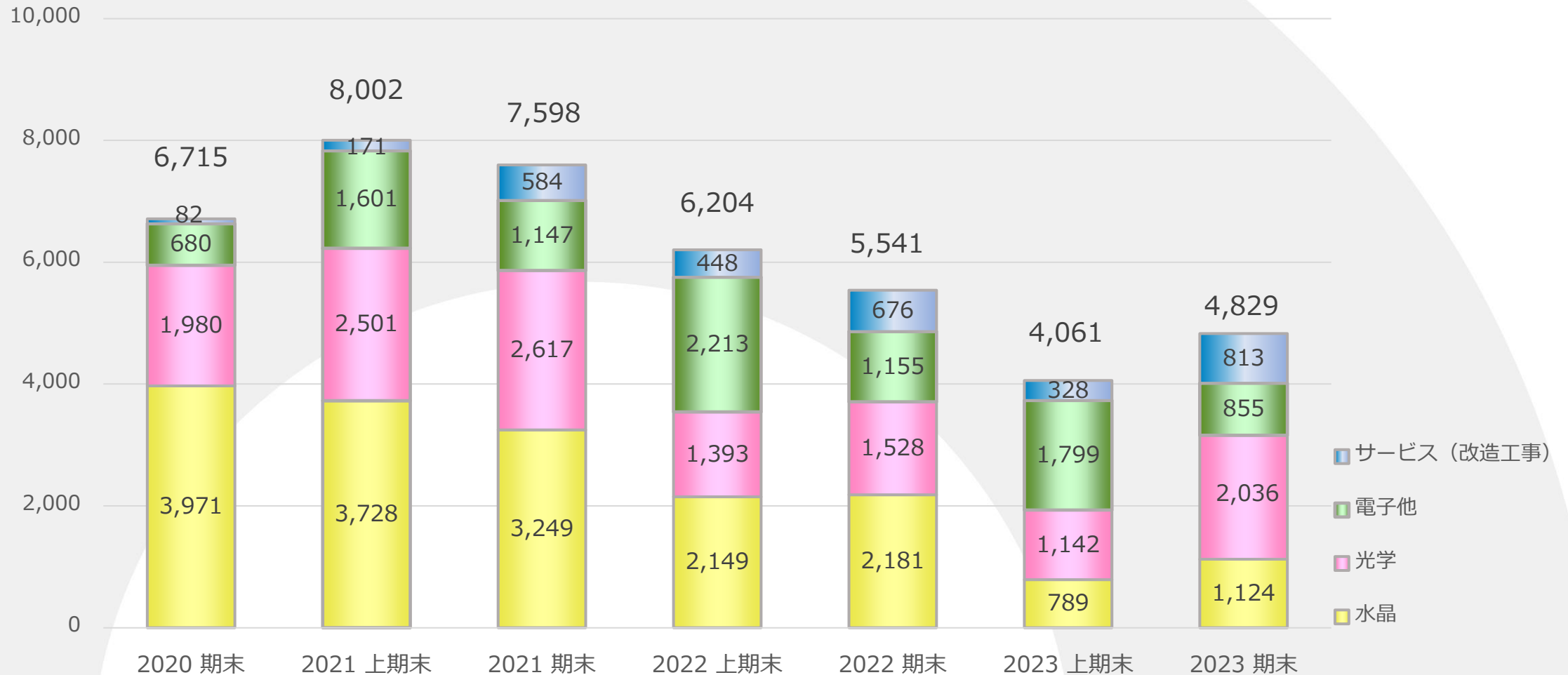
※ サービス分野に計上している改造工事については、受注から売上計上までの期間が概ね3カ月以内であったため、当該四半期の売上高を受注高として集計しておりますが、複数台の大口改造工事受注など売上計上までの期間が長期化する案件が発生していることを踏まえ、集計方法を変更（当該四半期に受注した金額を受注高として集計）しております。

(単位：百万円)



内訳	2022 通期	2023 通期
サービス	2,279	2,427
電子他	1,760	1,726
光学	3,550	1,459
水晶	2,537	1,850
計	10,127	7,463

(単位：百万円)



※ 受注高の集計方法を変更（当該四半期に受注した金額を受注高として集計）したことに伴い、サービス分野の受注残（改造工事）を追加して集計しております。

	2022年度末	2023年度末	増減額	主な増減要因
資産合計	15,467	14,334	▲1,133	
流動資産	11,576	10,557	▲1,019	現金及び預金 550 売上債権 ▲323 仕掛品 ▲1,166 未収還付消費税 ▲107
固定資産	3,891	3,777	▲113	有形固定資産 ▲247 投資有価証券 135
負債合計	3,948	2,936	▲1,011	
流動負債	2,934	1,884	▲1,049	仕入債務 ▲1,025 短期借入金 ▲49
固定負債	1,014	1,052	37	退職給付に係る負債 30
純資産合計	11,519	11,397	▲121	

借入依存度 3.8%

自己資本比率 79.5%

固定比率 33.1%

キャッシュ・フロー計算書 (連結)

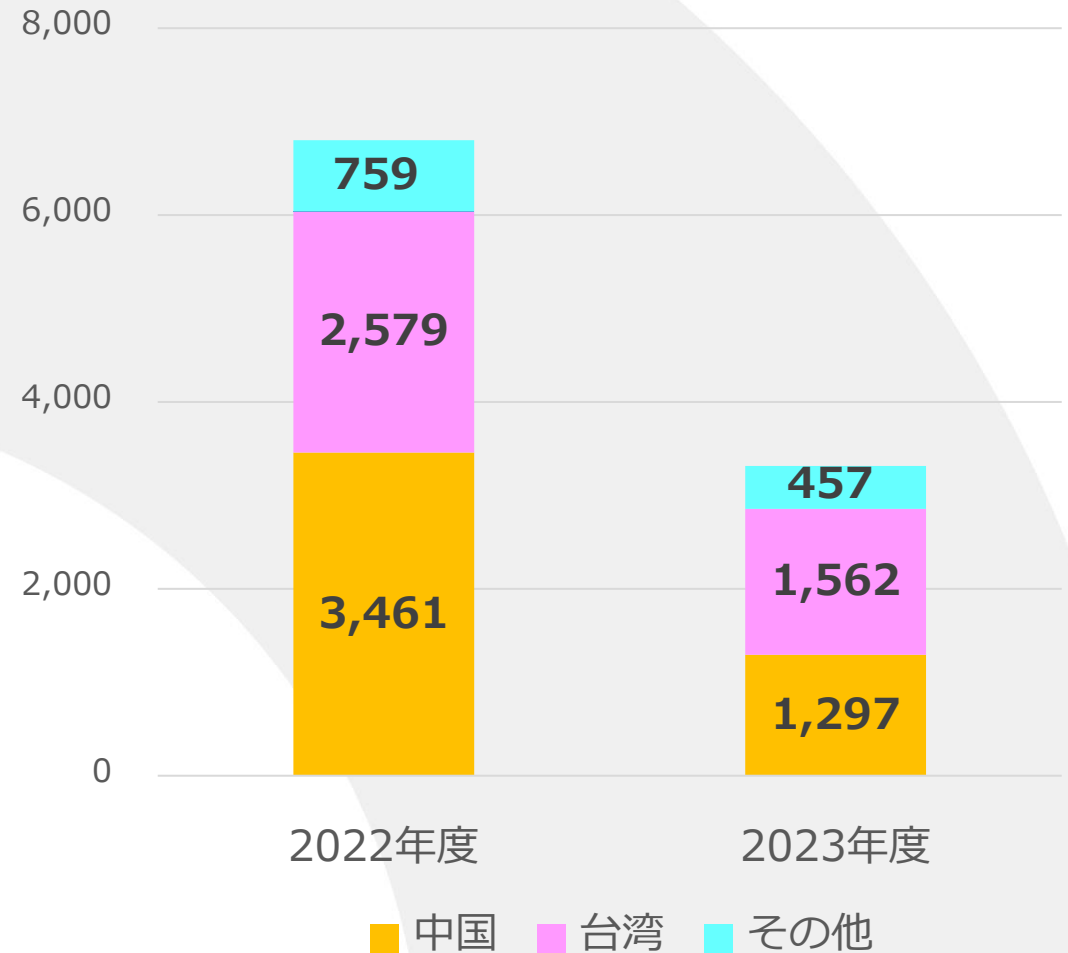
(単位：百万円)

	2022年度	2023年度	主な要因	
営業活動によるキャッシュフロー	211	1,080	税金等調整前当期純利益	243
			減価償却費	292
			売上債権の減少	330
			棚卸資産の減少	1,158
			仕入債務の減少	▲1,023
			前受金の増加	100
投資活動によるキャッシュフロー	▲169	▲104	有形固定資産の取得	▲80
			無形固定資産の取得	▲11
			投資有価証券の取得	▲10
財務活動によるキャッシュフロー	▲382	▲493	配当金の支払	▲434
			短期借入金の減少	▲50
現金及び現金同等物に係る換算差額	77	64		
現金及び現金同等物の増減額	▲263	546		
現金及び現金同等物の期首残高	5,012	4,748		
現金及び現金同等物の期末残高	4,748	5,294		

輸出先国別売上高推移 (連結)

(単位:百万円)

	2022年度	2023年度
台湾	2,579	1,562
中国	3,461	1,297
タイ	213	324
フィリピン	131	45
マレーシア	49	35
その他	364	50
合計	6,800	3,317
輸出割合	67.1%	44.5%



1. スマートフォンをはじめとする最終製品の需要回復が鈍く、設備投資に対する姿勢は1年を通して低調な状態が継続。
第4四半期に海外の水晶・光学デバイスメーカーからまとまった受注（改造含む）を獲得するも期中修正受注計画は未達
2. 顧客事情（工場建設や工場内装置設置準備遅延、設備導入計画変更）等により期中修正売上計画は未達
3. 生産効率化、固定費削減などにより期中修正利益計画（経常利益、当期純利益）は達成
4. 新規先を含むデバイスメーカーのサンプル成膜依頼・依頼実験に関しては、早期の受注獲得につなげるため、引続き迅速に対応
5. 生産性やメンテナンス性を大幅に向上させた新型光学用装置（納品済装置の改造対応可能）や従来当社が対応していなかった工程向けに開発した水晶デバイス装置の販売促進により受注獲得

2025年3月期の見通し 【2024年度】

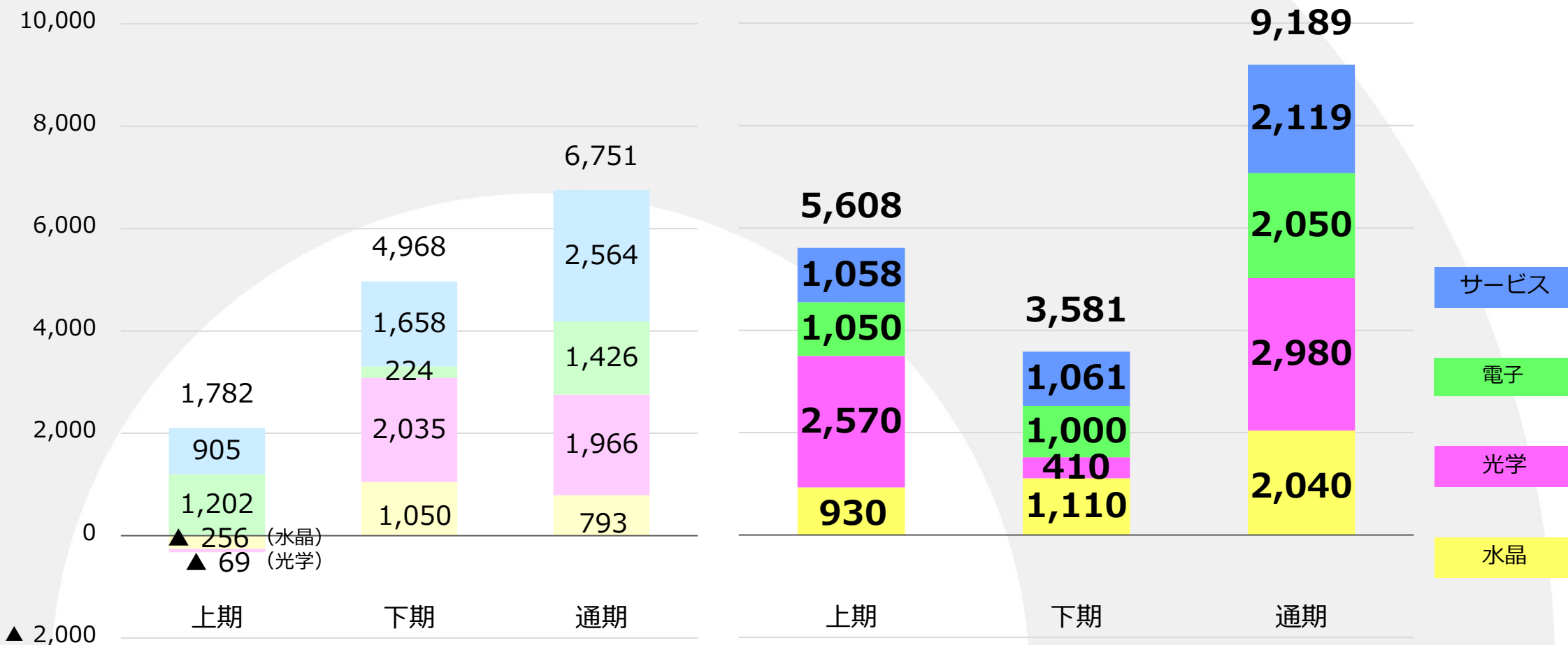
	2023年度		2024年度 業績予想			
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	増減率
受注高	6,751	—	9,189	—	2,437	36.1%
売上高	7,463	100.0%	9,105	100.0%	1,641	22.0%
営業利益	195	2.6%	369	4.1%	173	88.4%
経常利益	243	3.3%	411	4.5%	167	68.6%
当期純利益	164	2.2%	264	2.9%	99	60.7%

※ 実際の業績等は、今後の社会状況や経済状況の推移によっては大きく異なる可能性があります。

(単位：百万円)

【 2023年度 】

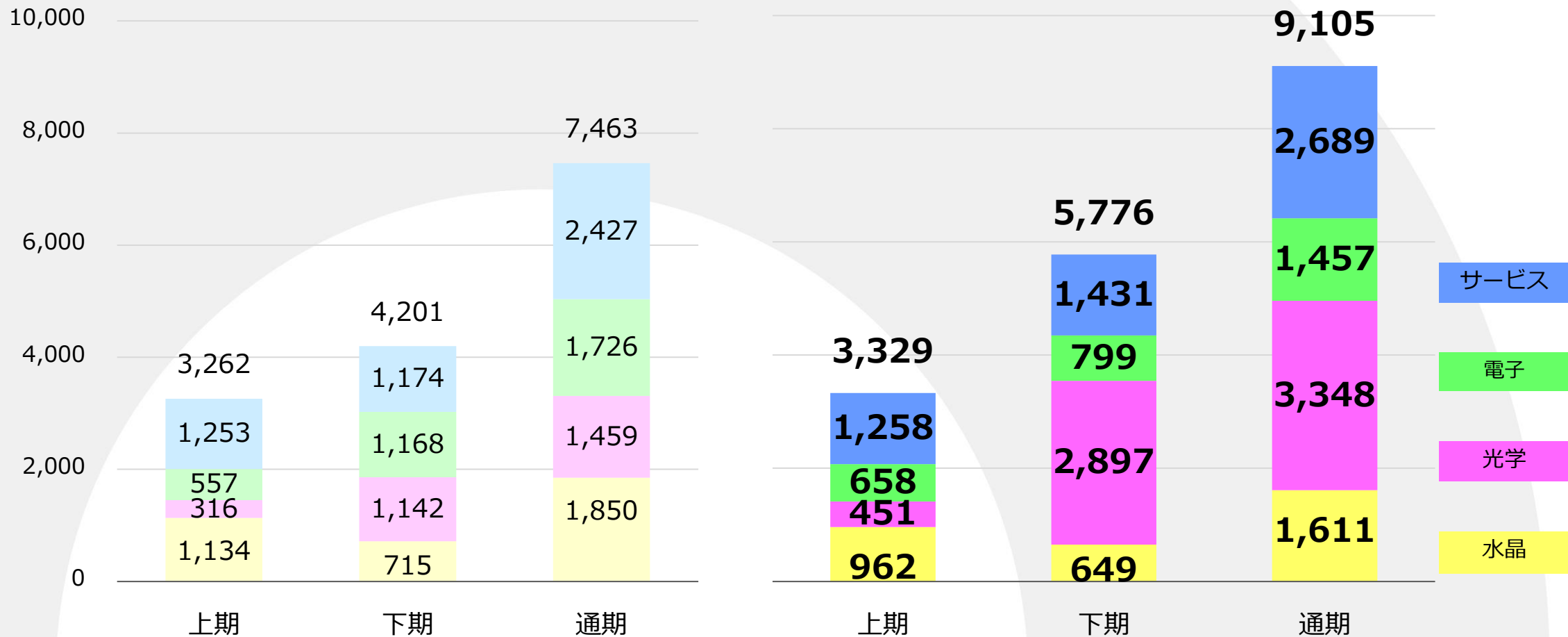
【 2024年度計画 】



(単位：百万円)

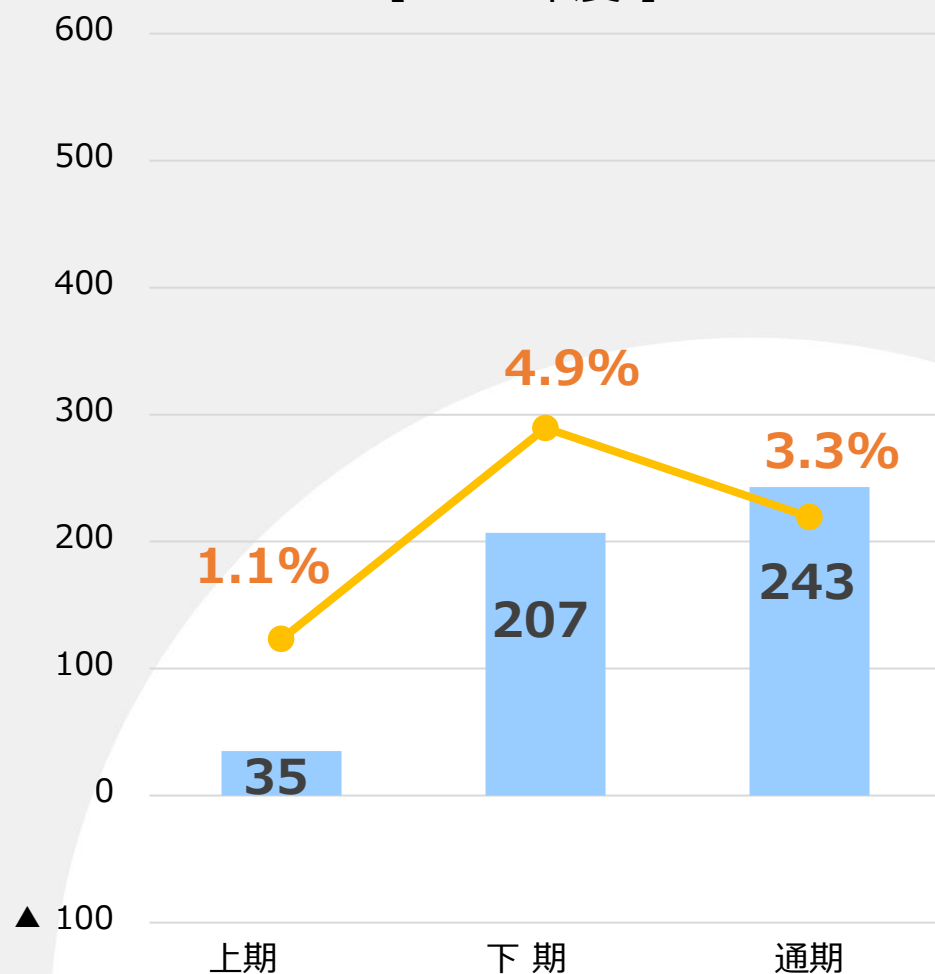
【 2023年度 】

【 2024年度計画 】

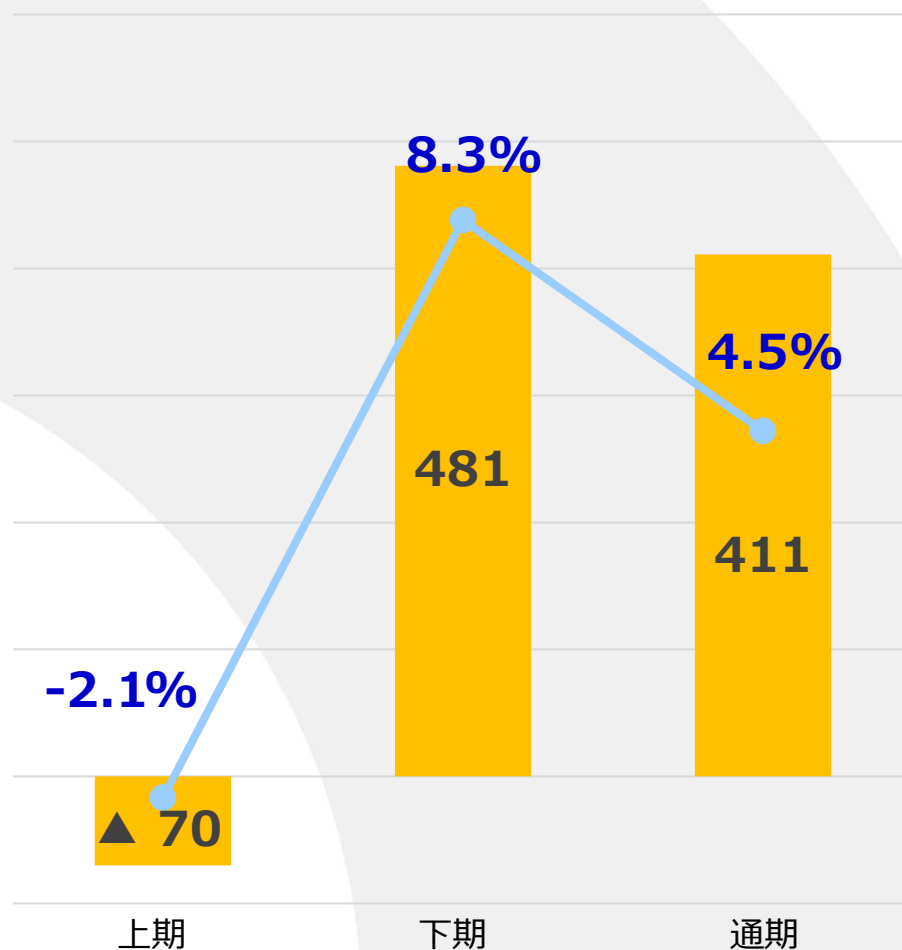


（単位：百万円）

【2023年度】



【2024年度計画】



(単位:百万円)

	2023年度	2024年度計画
設備投資額	49	152
研究開発費	545	582
減価償却費	270	346

1. 受注・生産量の確保

① 新規開発装置による受注獲得

- 前年度市場投入装置（水晶分野：当社未対応工程向け、光学分野：生産性大幅向上）拡販
- 新規開発装置の市場投入

② アルバックグループとの連携強化

2. 次期戦略装置の開発推進

① 顧客との共同開発

② 依頼実験対応力強化

3. コスト競争力の強化

① 徹底したコストダウンによる低コスト体質への転換

- 作業標準化・組立基準統一による品質安定、工数削減
- コンポーネントや部品置換え、受注予測に基づくロット購入による資材コスト削減

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 **昭和真空**
SHOWA SHINKU CO., LTD.